

自動車のバッテリーに使われる電解液に匹敵する大きな電流を、室温で発生させることができる固体物質を、希硫酸が電解液として使われているが、液漏れに

た。

ればさまざまな形に加工できる上、液漏れや凍結をしないバッテリーの実現に道を開く」と話してい

# 大電流生む固体物質

牧浦理恵九州大特任助教より周囲の部品を腐食させる。

(機能材料化学)らの研究より、低温で凍結、膨張したり、低溫で凍結、膨張し、この固体に含まれるのグループが開発、十七日付でバッテリー自体が破損し、写真の感光剤にも使われる英科学誌ネイチャーマテリアルズ電子版に発表する。牧浦さんは「固体であり、ヨウ化銀は、セ氏百四

## 九大研究グループ開発 車用バッテリーに道

十七度以上では電解液並みの電流を生み出せることが知られており、より低温での利用を可能にする改良が課題だった。

研究グループは、ヨウ化銀を微粒子にすると室温でも性質が維持されることを発見。粒子の大きさを直径約十ナノメートル(十億分の一)ほどにして、その役割を果たす高分子化合物と混ぜて固めた。